

2022 年度 川崎市交流委員会報告書

開催内容	2022 年度 第 3 回川崎市交流委員会
日 時	2022 年 12 月 20 日 (火) 16:00~17:30
場 所	第一コンピュータサービス会議室
出席者	委員会メンバー：常山、畠山、大西、増田、小湊、福重、高木、田村、長津、富澤、鈴木、山本、藤井、屋代、大湯、谷 オブザーバ参加：鮎沢（第一コンピュータサービス） 川崎市：加藤、永田、諸田、能勢、廣岡、石井、新保、種市 神情協事務局：甲田 (敬称略、順不同) 文責：甲田
資料	①会議資料・出席者名簿・川崎市資料 1)川崎市からのアナウンス 委員会に先立ち川崎市より以下3つのご案内があった。 ①コネクションズ川崎等採用就職に関するサポート事業 ②川崎市エネルギー最適化補助金 ③川崎市スタートアップ支援施策 2)常山名誉会長挨拶および畠山委員長挨拶 3)委員会メンバー企業紹介 アイシス(株)様 発表 4)ものづくり×ICT 連携フォーラム in 川崎実施報告 小湊副委員長より報告、次年度は9/14(木)を予定している。 ①開催概要 日時 9月15日(木) 15:00~17:50 場所 川崎市産業振興会館 1階ホールと10階会議室と ZOOM ※発表は1階で実施、10階会議室はマッチング打ち合わせ用 参加者 現地73名 Web参加者17名 計90名 ②詳細内容 ○開催挨拶(川崎市産業振興財団 三浦理事長・神情協 坂井会長) ○シーズ・プレゼンテーション (株)HTK エンジニアリング・(株)グリル・ハートコア(株)・(株)アプリボット・(株)テクノプロ ○川崎市からの施策紹介 ○閉会挨拶(川崎市工業団体連合会 吉田会長) ○名刺交換会(10階での打ち合わせが長引いてうまく時間が合わなかった) 5) 2022 年度の委員会事業の振り返りと反省 ①委員会開催 【2022 年度実績】5/16(月)ハイブリッド開催、7/4(月)ハイブリッド開催、12/20(火)リアル開催 【2023 年度予定】5/22(月)、7月(未定)、12/19(火)で仮予定。いずれも会場未定。 ②宿泊研修 【2022 年度実績】5名参加で予算のみ計上、実施せず 【2023 年度予定】予算のみ計上 ③ものづくり×ICT 連携フォーラム in 川崎(担当 小湊副委員長) 【2022 年度実績】9/15(木)本資料(4)のとおり実施 【2023 年度予定】9/14(木)の開催で川崎市・工団連と調整済のため予算・計画計上 会場は川崎市産業振興会館1Fホールと10F 交流会(懇親会)を 近隣ビルカフェテラスか同会館3階で立食での開催を計画。 ④施設見学会(担当 畠山委員長) 【2022 年度実績】7/4委員会後に競馬観戦会を22名で実施 【2023 年度予定】予算を計上し、7月の委員会の際に開催できるように調整する。 川崎競馬場の新来賓室をお借りできるかを調整予定。

⑤中小企業大運動会（大西 常務理事）

【2022 年度実績】10 月また 11 月開催の予定であったが川崎市より中止の連絡。

【2023 年度予定】大西常務理事から開催の場合参加費用が上がる可能性の説明があり、予算を 15 万円で計上して川崎市からの情報提供をお待ちする。

⑥アジア ICT 研修について（福重副委員長）

【2022 年度実績】スリランカの研修を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大から中止。

【2023 年度予定】予算のみ計上して、今後の感染状況の推移を見守ります。

⑦各委員会との交流事業（畠山委員長）

【2022 年度実績】新型コロナウイルスの感染拡大を受け、各委員会が Web 会議のため実施を見合わせており実施できていない。

【2023 年度予定】前年度と同様の予定・予算で推移を見守る。

また他の委員会での活動の内容を委員会メンバーに周知するため、川崎市交流委員会メンバーで他委員会メンバーを兼務しているかたに他の委員会について、川崎市交流委員会内でミニセミナーを開く。

⑧コネクションかわさき就職支援事業について（長津委員）

【2022 年度実績】川崎市委員会からの参加希望も川崎市からの協力依頼もなかったため本年の活動は見送った。

【2023 年度予定】川崎市担当部門に計画や協力ができないかを連携を模索する。

また川崎市からの依頼を待つ以外に、神情協働から採用に関しての提案など発信することも模索する。

⑨親子わくわく見学会（畠山委員長：川崎市交流委員会が担当の年度のみ）

【2022 年度実績】2022 年度は横浜市交流委員会が担当したが、小学生の夏休みの短縮と新型コロナウイルス感染拡大で実施できなかった。

【2023 年度予定】横浜市交流委員会に担当いただき、企画していただく予定。

⑩かわさき起業家オーディションへの後援（小湊副委員長）

【2022 年度実績】今年度より後援金として 10 万円を川崎市産業振興財団にお支払いした。年間 4 回のオーディションに後援をしている。（7 月・9 月・12 月・3 月）

【2023 年度予定】協会とスタートアップ起業との接点を作る意味で事業を継続する。協会独自賞の設定については 2024 年度以降で再検討する。

⑪川崎市関係各団体の委員・評議員選出及び対応（畠山委員長）

【2022 年度実績】以下の通り委員を選出して、各会議に出席いただいている。

- ・川崎市産業振興協議会 委員 : 大西常務理事
- ・川崎市産業振興財団 評議員 : 常山名誉会長
(任期 2023 年 6 月財団総会まで)

- ・川崎市働き方改革・生産性向上推進プラットフォーム
プラットフォーム構成メンバー : 大西常務理事
- ・川崎市働き方改革・生産性向上推進プラットフォーム
ワーキンググループ構成メンバー : 増田理事・福重副委員長

- ・川崎市地域団体連絡会議 委員 : 大西常務理事
- ・川崎市農業振興計画推進委員会 委員 : 小湊副委員長
- ・川崎市中小企業大運動会運営委員会委員 : 大西常務理事・富澤氏

- ・川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化
かわさきフェア実行委員会 委員 : 小湊副委員長
※川崎市制 100 周年記念事業は別事業として記載して、委員会メンバー・協会会員への認知度アップを図る。

- ・かわさき起業家オーディション 担当 : 畠山常務理事、小湊副委員長

【2023 年度予定】2022 年度を踏襲する。なお川崎市産業振興財団評議員は常山名誉会長の任期 2023 年 6 月で切れるため、以後は正副委員長内で選出する予定。

6)事務局からの報告事項

① 現在会員数について 12 月理事会（12/15）終了時点で、正会員 292 社、賛助会員 49 社、合計 341 社です。（2022 年度正会員入会数 7 社・賛助会員入会数 3 社・正会員退会数 8 社 賛助会員退会数 3 社）

②新年賀詞交歓会について

2023 年 1 月 23 日開催の新年賀詞交歓会は立食でのパーティ形式となります。会員さんは 1 社 1 名無料、以降 5,000 円の参加費となります。なお、神情協 e チケットは 2023 年 1 月末に失効するため、ご利用できる数少ないチャンスとなります。ぜひこの機会にご利用ください。なお申込締め切りは 2023 年 1 月 12 日まで延長しました。

③神奈川新聞での広報について

来年 1 月に新春名刺広告と 7 段広告を神奈川新聞に掲載することになりました。是非、ご覧ください。

④今後のイベント予定

・ 12 月 21 日（水） 神情協クリスマスパーティー

【2023 年】

・ 01 月 20 日（金） 新年賀詞交歓会

・ 01 月 26 日（木） アプリケーション コンテスト 2022 作品発表・最終選考会

・ 02 月 08 日（水） 第 5 回教育担当管理者セミナー

【 今後必要とされ続ける技術者の育成方法 】

・ 02 月 09 日（木） 軟式野球大会キャプテン会議

・ 02 月 10 日（金） 第 5 回女性活躍ダイバーシティ委員会

・ 02 月 16 日（木） 第 67 回神情協ビジネスフォーラム

・ 03 月 07 日（火） 24 卒向け神情協合同企業説明会 ―神奈川 IT 就職フェア―

・ 03 月 08 日（水） 第 6 回教育担当管理者セミナー

【 DX 時代に期待される PM プロフェッショナル 】

7)委員会メンバーの自己紹介

今回初参加（オブザーバー参加）の第一コンピュータサービス鮎沢氏・社名変更後初参加のミネベアソフトウェアソリューションズ大湯氏に自己紹介いただいた。

以上にて委員会を終了し、懇親会を実施した。

以 上